

新型コロナウイルスが鉄道輸送と都市構造に及ぼす 影響に関するシンポジウム

■日時：2020年10月26日（月）15:00～17:00（開場:14:30）

■会場：オンライン配信（Zoomウェビナー）

および会場参加（ベルサール御成門タワー3Fに約50名予定）

※会場参加の方法につきましては、会場の混雑を避けるため人数が限定されますので、ご希望に添えないこともございます。

ご 案 内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

一般財団法人 運輸総合研究所の業務につきましては、平素からの格別のご支援ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、このたび「新型コロナウイルスが鉄道輸送と都市構造に及ぼす影響に関するシンポジウム」を開催することと致しましたので、ご多用中のところ誠に恐縮に存じますが、万障お繰り合わせのうえ、ご臨席いただきたくご案内申し上げます。

敬具

2020年10月吉日

一般財団法人 運輸総合研究所 会 長 宿 利 正 史

【趣 旨】

コロナ禍の影響により、鉄道は、時差出勤、テレワーク等の大幅な拡大、更には失業・休業による需要の時間帯変化又は大幅な需要減に直面している。また、利用者の居住地の転換及び企業事務所の立地変更、本社事務所の縮小などについても、その萌芽が見られる。この傾向は、コロナが収束した後も、昨今の働き方改革や企業の生産性向上と相俟って、多少は元に戻るものの、コロナ感染拡大以前の状況と比較して相当進んだ形で常態化することが見込まれる。

このため、個人及び事業者におけるこのような行動変容が、鉄道の利用需要や都市のあり方に与える影響を見極め、これらの相互作用も踏まえつつ、鉄道事業者による対応及び都市のあり方を含めた交通・地域施策を検討していくことが必要である。

そこで、コロナが必ずしも収束していない時期ではあるが、行動変容の萌芽が観察されるこの時期に、このテーマに関して、現時点での情報共有と問題意識共有を図るための本シンポジウムを主催することといたしました。

鉄道をはじめとする交通事業者のみならず、地方自治体や企業の皆様に幅広く参加いただければ幸いです。

お申込み

下記のURLよりお申し込みください

<https://krs.bz/jterc/m/sympo201026>

（申込期限：10月22日（木）まで）

※お申し込み頂いた方には、10月23日（金）に視聴用URLをご送付いたします。



お問い合わせ：

一般財団法人運輸総合研究所 企画部（担当：新倉(にいくら)）
〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-18-19（UD神谷町ビル）
TEL：03-5470-8415 FAX：03-5470-841
E-mail：collo@jttri.or.jp HP：https://www.jttri.or.jp/

新型コロナウイルスが鉄道輸送と都市構造に及ぼす

影響に関するシンポジウム

プログラム

- 主 催：一般財団法人 運輸総合研究所
- 日 時：2020年10月26日（月）15:00～17:00（14:30開場）
- 会 場：オンライン配信（Zoomウェビナー） ※後日、収録映像の公開は行いません。
およびベルサール御成門タワー3F
- 参加料：無料
- その他：会場内での撮影・録音は禁止させていただきます。



注) プログラムは変更になる可能性があります。

- 開会挨拶 **宿利 正史** 一般財団法人運輸総合研究所 会長 15:00～15:05
- 基調講演 **「新型コロナウイルスが鉄道輸送と都市構造に及ぼす影響」(仮題)** 15:05～15:45
森地 茂 政策研究大学院大学 客員教授 名誉教授
- パネルディスカッション 15:45～16:55
コーディネータ：**山内 弘隆** 一般財団法人運輸総合研究所 所長
パネリスト：
太田 雅文 株式会社東急総合研究所 主席研究員・
東京都立大学都市生活学部非常勤講師
岸井 隆幸 一般財団法人計量計画研究所 代表理事・
日本大学理工学部土木工学科 特任教授
坂井 究 東日本旅客鉄道株式会社 常務取締役総合企画本部長
城石 文明 東急電鉄株式会社 代表取締役副社長執行役員鉄道事業本部長
野焼 計史 東京地下鉄株式会社 常務取締役鉄道本部長
森地 茂 政策研究大学院大学 客員教授 名誉教授
- 閉会挨拶 **佐藤 善信** 一般財団法人運輸総合研究所 理事長 16:55～17:00

会場

ベルサール御成門タワー3F
(三田線御成門駅直結)
〒105-0011
東京都港区芝公園1-1-1
住友不動産御成門タワー3F・4F
ベルサール御成門タワー

